

## 模造品関連データの収集

データ作成機関	国際知的財産保護フォーラム
データ公開日(判れば)／更新日	不明／
主な項目	<p>侵害事例データベース            (1)タイトル、侵害製品、対応策、調査会社活用の有無のデータベース            (2)カーケミカル商品から農薬まで81の事例を掲載            (3)対応策としては、警告書、行政摘発、水際差止め、訴訟、関連子会社化等がある            (4)中国、韓国、台湾、インド等アジアの国が多いが、ロシア、UAEなどの事例も含まれている。</p>
サブ項目	<p>商品名としては、(1)カーケミカル商品、(2)マーカーペン、(3)腕時計、(4)関数電卓、(5)電子ペット玩具、(6)キャラクタ商品、(7)ゲームソフト、(8)ボールペン、(9)製菓用包餡機</p> <p>(10)メカニカルペンシル、(11)電磁継電器、(12)工業用ミシン、(13)プラモデル、(14)マイクロホン、(15)トランシーバ、(16)自動車用スパークプラグ、(17)ファクシミリ用紙、(18)絶縁ビニルテープ、(19)液晶テレビ</p> <p>(20)ファクシミリ、複写機等のトナーカートリッジ、(21)自動車用部品、(22)薬用美白クリーム、(23)タイヤ、(24)小型洗濯機、(25)スポーツシューズ、(26)携帯電話、(27)エンジン製品、(28)インクカートリッジ、(29)スクーター</p> <p>(31)油性マーカー、(32)転がり軸受、(33)料理用包丁、(34)自動二輪車、(35)クラッチ自動車部品、(36)プリンタ、(37)プロジェクター、(38)デジタルカメラバッテリー、(39)MP3プレーヤ</p> <p>(41)ピストン、ピストンリング、(42)フィルタエレメント、(43)炊飯器、(44)耐熱性粘着テープ、(45)稻除草剤。(46)玩具、(47)農薬製品、</p>
特記事項	81の事例中、中国の例が圧倒的に多い。商品としては上記のように多岐にわたっている。対応策としては行政摘発が多いが、訴訟
URL	<a href="http://www.iippf.jp/jdb/cgi-bin/search.cgi?action=search&amp;seizouarea=0&amp;ryutsuarea=0&amp;kenri=選択条件">http://www.iippf.jp/jdb/cgi-bin/search.cgi?action=search&amp;seizouarea=0&amp;ryutsuarea=0&amp;kenri=選択条件</a>